

8月15日 『エイズ勉強会』



※レッドリボンは、エイズへの理解と支援の象徴として使われています。

エイズは治療の進歩により長期生存が可能な疾患となってきています。そのため全国的にエイズ患者の高齢化が進んできており、高齢化への対応やよりよい支援の提供、エイズに対する正しい知識を習得するべく、熊本大学病院エイズ感染症指導看護師・高木雅敏氏、医療ソーシャルワーカー・吉田識未氏をお招きしエイズ勉強会を開催致しました。

参加者からは「正しい理解を持つことが大切」「過度に感染を恐れる必要はないというのがわかった」「病院等と連携して、良い支援に繋がっていききたい」などの感想がありました。

9月28日 『緩和ケア勉強会』



吉武医師から～ ご本人の状況は、ご本人にしかわかり得ません。痛みについて、不安なこと、眠れない、食欲はどうか等しっかりと遠慮せずに主治医に伝えてほしいと思います。



熊本大学病院緩和ケアセンター・吉武医師と緩和ケア認定看護師・内田氏よりご講話いただきました。命の危機が迫った時、約70%の人が医療やケアなどについて自分で決め、望みを伝えることができなくなっていると統計がでています。どのように終末期を過ごし、迎えたいのか？ 普段の生活の中で、ご家族と話し合ってみませんか？

8月18日 西区盛況祭

熊本西高等学校の学生の皆さんが西区をもっと盛り上げたいと企画し、当日はキッチンカーやステージ発表、ワークショップなどたくさんのお店の出店があり盛り上がりました。



私たち街づくり班は、総合的な探究の時間を利用して、地域活性化を目標としてどのようなことができるか考えました。その結果、高橋稲荷神社の協力の下、場所をお貸しいただいて、イベント（祭り）を開催することにしました。